

浜松西ロータリークラブ週報



2021～2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ
第2620地区 ガバナー
小林 聰 一 郎

Rotary International D2620 (静岡第5グループ)

事務所 浜松市中区元城町109-18 〒430-0946
例会場 ホテルコンコルド浜松 例会日 毎週金曜日12:30～13:30
Tel:053-457-1116 Fax:053-455-4614
E-mail: hamamatsu-nishi@ri2620.gr.jp
会長 渡邊記余子 幹事 半場圭伊子
クラブ委員会 山下隆久 北野一正 鷹見剛志
竹村寿文 須藤京子

第2104回 Vol.45-No.21 2022/5/13(金) 12:30～13:30 (雨)
会場 THE HAMANAKO シリウス

司会SAA 山本英明君
点鐘 会長 渡邊記余子君
国歌斉唱「君が代」
ロータリーソング 「奉仕の理想」
ソングリーダー 山下隆久君



出席報告 渭原浩介君

会員数	総出席	当日出席率
50名	42名	89.36%

(免除者 15名) (事前MU 0名)

会長挨拶 渡邊記余子会長

皆様こんにちは。
本日も皆様と一緒に例会が出来ますことに感謝申し上げます。
さて、6月11日の45周年記念事業も1ヶ月を切りました。ある程度の方向性も決まり粛々と色々な作業に各実行委員会の方々がお骨折りしていただいております。今日の例会後にも45周年事業の打合せがあります。今日の打合せで概ねの方向性も出てくるのではないかと考えております。今日の私へのメッセージです。
共感いただければ幸いです。



ベクトルを合わせることは、とても重要です。見せかけのベクトルは、合っても、同じ思いになることは、とても難しいこと。説明をして、方向性を示す、なんて程度では全く無理。もちろん精一杯説明することも重要なことで、やるべきことです。ただ、真にベクトルを合わせる事をしようと思えば、色々な工夫がいきます。説明する方法だって、工夫をする。説明でなく、色々な形で伝える努力をする。そんな中で、有効な方法は、本気の姿を見せること。燃えるような姿でもいい、静かに、ぶれずに、ただ進める姿でもいい。本気であることを伝えること。一人ひとり、納得の仕方が違うだろうから、それに合わせて工夫することも大切。そんな中で、「惚れさせる」という方法を教えてもらった。「惚れませんか!」そう教わった。凄いことだ、一言で喝破(かっぱ)するが「惚れさせる」とは…。そこまでしてベクトルを合わせる。それでも、合わない人も出てくる。「何を言いたいのか分からない」・「意味が分からない」など、それぞれの人たちの意見が出てくる。それを一つ一つ、真摯に拾い上げ、そしてベクトルを合わせる。中には、参加している人同士の意見が合わない時も、多々ある。それも一つ一つ、事実として捉え、手を打っていく。そこまでして、ベクトルを合わせる。そこまでしても、行かなく

ればならない、目指すべきものがあるから…。
さあ! 楽しいでいこう! どんなことがあっても、楽しいでいこう! 尊い、目指すべきものを達成する為に! あなたの大切なお役目です。がんばれ! 今日もしっかり応援しています! 何かお役に立つことがあれば応援させていただきます。出番を待っています。

勝手な応援メッセージより惚れさせる! これは、到底無理な話ですが、実行委員の皆さんの意見が一つになることが重要なカギになることは事実です。どうか、一つにまとまりますように願っております。

幹事報告 半場圭伊子幹事

◎例会変更のお知らせはありません

◎配布物

・週報 21013号 ・ガバナー月信

◎報告事項

・入金金変更についての臨時総会を5月27日に開催します。つきましては近日中にPCに「臨時総会のお知らせ」をお送りしますのでお目通しください。



委員会報告

◎佐藤隆は親栄会幹事

5月14日(土)11RCゴルフコンペを予定通り開催いたします。組合せをご確認の上、参加をお願いします。

☆会員誕生日

齋藤昌彦君 中村俊幸君 外山武志君 大須賀憲生君



☆配偶者誕生日

鈴木真理子さん (正 史君)

半場 豊さん (圭伊子君)

瀧本みよしさん (典彦君)

☆結婚記念日

瀧本 典彦君・みよし様 ご夫妻

西川 和宏君・咲 枝様 ご夫妻

竹村 公志君・佐知子様 ご夫妻

谷奥 信二君・真 紀様 ご夫妻

本日のプログラム

発表者 山地峰春会長エレクト

タイトル 地区協議会報告

◎山地峰春会長エレクト



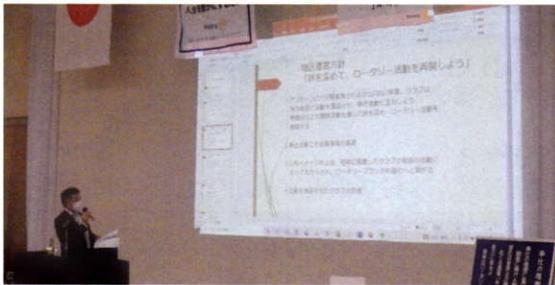
4月24日(日)にオンライン開催された地区研修・協議会へのご参加ありがとうございました、感謝申し上げます。

本日は報告会ですので、参加された皆様にはよろしくお願ひ致します。まず、私から報告させていただきます。…約800名程の参加の中ZOOMにて開催されました。PETの報告で少し触れましたが、次年度RI会長はカナダのジュニファー・ジョーンズという女性の会長です。ポリオのない世界、みんなが安全な水を使える世界、疾病(しっぺい)のない世界、全ての子供が読むことの出来る世界…やさしさ、希望、愛、平和を想像してゆく…「イマジン ロータリー」…が次年度のテーマです。

人間のイマジネーションは、太古の昔から星と星を繋げて星座を生み出したように大きくロマンがあります。ロータリーのビジョン声明では「持続可能なよい変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指す」という、宣言をしています。その実現の為には、多様性・公平さ・インクルージョンへの取り組みを理解する必要性をお話しされました。この中で、インクルージョンとは、多様性と似ていますが、調べました…“特別な事情を抱えている人が、ある集団の中で疎外されることなく活躍できる状態”と理解すればよいと思います。企業や組織にとっても大切な、どのような違いがあっても分け隔て無く、互いに認め合い…尊重しあうだけでなく「よい結果が出せる状態」と言う事です。

浜松西ロータリークラブの中でも、地域学生との交流、インターアクトクラブの発足等、新しい取り組みが始まっています。急激な変化は私も望みませんが、持続可能なよい変化へ向かっての「一歩」に皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

分科会での勉強会では、私は外山次期幹事と半場現幹事と共に、公共イメージ向上委員会に参加いたしました。分科会の報告は、この後お願いいたします。地区の目標・運営方針についてお話しさせていただきます。クラブの事業計画にも掲載されますが、今時ですので、スクリーンを使います。2022-2023年度会員負担金及び地区運営方針・目標です。主な点だけ説明させていただきます。重ねて皆様のご協力をお願い致します。以上です。



◎上田昌宏 次年度ガバナー補佐事務局長
次年度の第5グループとしての目玉奉仕活動の取り組み

①グループ毎奉仕活動として
ここ数年行われている花のリレープロジェクトへの取組が計画されています。7月のスタートより、即活動ができるよう詳細について思案中。

②ウクライナ避難民への支援
浜松に避難民が一人います。生活の支援をしていくため浜松市と協議中です。現在よりも、近い将来においての定期的な支援が必要となっている状況であります。

◎外山武志 次年度幹事 (公共イメージ向上委員会)

各種媒体へは公式なロータリーのロゴの使用をお願いします。HPマイロータリー→「運営する」→「ブランドリソースセンター」→「LOGOS」にてダウンロードができます。また、各クラブ用に加工することができます。是非、ご利用をお



願ひします。

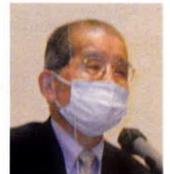
◎青木元男 (会員増強・維持委員会)

分科会のリーダーであります焼津RCの岡村次期会員増強・維持委員長の挨拶の中に一つは30歳代40歳代の若い会員の入会を強化すること、その為には新しい職業が増えていることに対して、職業分類の多様化を進める必要がある。さらに現在7%である女性会員の割合を30%まで高める必要がある。そして最も大切なのは社会奉仕活動を推進することにより公共イメージを向上させ、会員増強に繋げることが大事である。とお話しされました。



◎河島将矩 (ロータリー財団委員会)

来期副委員長予定の森田英貴氏(浜松南RC)がリーダーとなり議事が進められ、国際ロータリーは会費でもって、ロータリー財団は寄付でもってともに運営されておりますが、このところクラブ及び会員数の減少、或いはその他の要因により非常に厳しい状況に置かれております。従って皆様には年次基金寄付、ポリオプラス基金への寄付等の固定的・継続的なものは無論、ベネファクター等の任意的な寄付へのご協力及びロータリーカードへの新規加入および利用の促進をお願いしたいとの要請がありました。



◎佐藤隆是 (社会奉仕委員会)

奉仕委員会の分科会では富士川での奉仕活動の件で周辺クラブからの意見が止まらなくなり内容はありませんでした。第5グループでは4月6日の会長幹事会において坂田茂次期ガバナー補佐主導のもと「花のリレープロジェクト」をグループ事業として進めていきます。



◎土屋 健 (職業奉仕委員会)

2021-2022年度はコロナ禍もあり、思うように活動ができなかったとあったように西RCでも十分では無かったと感じています。具体的な活動内容についてはあまりまとまっていなかったと感じました。今後は西RCらしい活動をしていきたいと思ひます。脱プラスチック清掃活動。一人親へのボランティア活動等。



◎中村俊幸 (青少年奉仕委員会)

2620地区で合同の奉仕活動を行うとの提言がありましたが、具体化は難しい様子です。事業計画発表ではロータリーアクト委員長より来期の活動予定が発表され、青少年奉仕委員長として積極的に参加し委員長としての職務を全う出来るよう努めてまいります。



◎瀧本健司 (米山記念奨学会委員会)

地区として全国平均を下回っているの、少しでも増額をお願いする。来年度は、地区委員が積極的に各クラブを訪問したいので、後日日程の連絡をして調整させていただきます。

(※紙面の都合上、一部のみの掲載とさせていただきます)



◆本日の例会メニュー
THE HAMANAKO
和風ランチ